

項	訂正内容	正	誤																																																																																																																										
19	■からだ(5)歯と口の健康の表の指標「むし歯の有病者率」の「5歳児」の策定時の年度、及び現状の年度と数値、評価	■からだ(5)歯と口の健康 健康増進計画(第3期) <table><tr><th colspan="2">指 標</th><th>策定時 H29 年度 (2017)</th><th>目標値</th><th>現状 R5 年度 (2023)</th><th>評価</th><th>出典</th></tr><tr><td>むし歯のない3歳児の割合</td><td>3歳児</td><td>64.9%</td><td>90%以上</td><td>95.7%</td><td>A</td><td>⑧</td></tr><tr><td>むし歯の有病者率</td><td>5歳児</td><td>38.2%^{※4}</td><td>30%以下</td><td>39.9%^{※5}</td><td>D</td><td>⑬</td></tr><tr><td>歯肉に異常がある人の割合</td><td>小学6年生</td><td>21.1%^{※1}</td><td>20%以下</td><td>35.4%^{※2}</td><td>D</td><td>⑫</td></tr><tr><td>年に1回以上歯科健診を受ける人の割合</td><td>20～74 歳</td><td>57.9%</td><td>65%以上</td><td>60.3%</td><td>B</td><td rowspan="2">①</td></tr><tr><td>歯間部清掃用具を使用する人の割合</td><td>20～74 歳</td><td>59.1%</td><td>65%以上</td><td>67.0%</td><td>A</td></tr><tr><td>40歳で進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットあり)を有する人の割合</td><td>40 歳</td><td>未実施</td><td>25%以下</td><td>50.0% (4人/8人)</td><td>E</td><td rowspan="3">⑮</td></tr><tr><td>60歳で自分の歯を24本以上有する人の割合</td><td>60 歳</td><td>未実施</td><td>80%以上</td><td>94.7%</td><td>A</td></tr><tr><td>60歳代における咀嚼良好者の割合</td><td>60歳代</td><td>未実施</td><td>80%以上</td><td>74.0%^{※3}</td><td>D</td><td>④</td></tr></table> ※1 平成28(2016)年度 ※2 令和4(2022)年度 ※3 令和6(2024)年5月時点 ※4 平成27(2015)年度 ※5 令和 2(2020)年度	指 標		策定時 H29 年度 (2017)	目標値	現状 R5 年度 (2023)	評価	出典	むし歯のない3歳児の割合	3歳児	64.9%	90%以上	95.7%	A	⑧	むし歯の有病者率	5歳児	38.2% ^{※4}	30%以下	39.9% ^{※5}	D	⑬	歯肉に異常がある人の割合	小学6年生	21.1% ^{※1}	20%以下	35.4% ^{※2}	D	⑫	年に1回以上歯科健診を受ける人の割合	20～74 歳	57.9%	65%以上	60.3%	B	①	歯間部清掃用具を使用する人の割合	20～74 歳	59.1%	65%以上	67.0%	A	40歳で進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットあり)を有する人の割合	40 歳	未実施	25%以下	50.0% (4人/8人)	E	⑮	60歳で自分の歯を24本以上有する人の割合	60 歳	未実施	80%以上	94.7%	A	60歳代における咀嚼良好者の割合	60歳代	未実施	80%以上	74.0% ^{※3}	D	④	■からだ(5)歯と口の健康 健康増進計画(第3期) <table><tr><th colspan="2">指 標</th><th>策定時 H29 年度 (2017)</th><th>目標値</th><th>現状 R5 年度 (2023)</th><th>評価</th><th>出典</th></tr><tr><td>むし歯のない3歳児の割合</td><td>3歳児</td><td>64.9%</td><td>90%以上</td><td>95.7%</td><td>A</td><td>⑧</td></tr><tr><td>むし歯の有病者率</td><td>5歳児</td><td>38.2%</td><td>30%以下</td><td>25.5%</td><td>A</td><td>⑬</td></tr><tr><td>歯肉に異常がある人の割合</td><td>小学6年生</td><td>21.1%^{※1}</td><td>20%以下</td><td>35.4%^{※2}</td><td>D</td><td>⑫</td></tr><tr><td>年に1回以上歯科健診を受ける人の割合</td><td>20～74 歳</td><td>57.9%</td><td>65%以上</td><td>60.3%</td><td>B</td><td rowspan="2">①</td></tr><tr><td>歯間部清掃用具を使用する人の割合</td><td>20～74 歳</td><td>59.1%</td><td>65%以上</td><td>67.0%</td><td>A</td></tr><tr><td>40歳で進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットあり)を有する人の割合</td><td>40 歳</td><td>未実施</td><td>25%以下</td><td>50.0% (4人/8人)</td><td>E</td><td rowspan="3">⑮</td></tr><tr><td>60歳で自分の歯を24本以上有する人の割合</td><td>60 歳</td><td>未実施</td><td>80%以上</td><td>94.7%</td><td>A</td></tr><tr><td>60歳代における咀嚼良好者の割合</td><td>60歳代</td><td>未実施</td><td>80%以上</td><td>74.0%^{※3}</td><td>D</td><td>⑤</td></tr></table> ※1 平成28(2016)年度 ※2 令和4(2022)年度 ※3 令和6(2024)年5月時点	指 標		策定時 H29 年度 (2017)	目標値	現状 R5 年度 (2023)	評価	出典	むし歯のない3歳児の割合	3歳児	64.9%	90%以上	95.7%	A	⑧	むし歯の有病者率	5歳児	38.2%	30%以下	25.5%	A	⑬	歯肉に異常がある人の割合	小学6年生	21.1% ^{※1}	20%以下	35.4% ^{※2}	D	⑫	年に1回以上歯科健診を受ける人の割合	20～74 歳	57.9%	65%以上	60.3%	B	①	歯間部清掃用具を使用する人の割合	20～74 歳	59.1%	65%以上	67.0%	A	40歳で進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットあり)を有する人の割合	40 歳	未実施	25%以下	50.0% (4人/8人)	E	⑮	60歳で自分の歯を24本以上有する人の割合	60 歳	未実施	80%以上	94.7%	A	60歳代における咀嚼良好者の割合	60歳代	未実施	80%以上	74.0% ^{※3}	D	⑤
指 標		策定時 H29 年度 (2017)	目標値	現状 R5 年度 (2023)	評価	出典																																																																																																																							
むし歯のない3歳児の割合	3歳児	64.9%	90%以上	95.7%	A	⑧																																																																																																																							
むし歯の有病者率	5歳児	38.2% ^{※4}	30%以下	39.9% ^{※5}	D	⑬																																																																																																																							
歯肉に異常がある人の割合	小学6年生	21.1% ^{※1}	20%以下	35.4% ^{※2}	D	⑫																																																																																																																							
年に1回以上歯科健診を受ける人の割合	20～74 歳	57.9%	65%以上	60.3%	B	①																																																																																																																							
歯間部清掃用具を使用する人の割合	20～74 歳	59.1%	65%以上	67.0%	A																																																																																																																								
40歳で進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットあり)を有する人の割合	40 歳	未実施	25%以下	50.0% (4人/8人)	E	⑮																																																																																																																							
60歳で自分の歯を24本以上有する人の割合	60 歳	未実施	80%以上	94.7%	A																																																																																																																								
60歳代における咀嚼良好者の割合	60歳代	未実施	80%以上	74.0% ^{※3}	D		④																																																																																																																						
指 標		策定時 H29 年度 (2017)	目標値	現状 R5 年度 (2023)	評価	出典																																																																																																																							
むし歯のない3歳児の割合	3歳児	64.9%	90%以上	95.7%	A	⑧																																																																																																																							
むし歯の有病者率	5歳児	38.2%	30%以下	25.5%	A	⑬																																																																																																																							
歯肉に異常がある人の割合	小学6年生	21.1% ^{※1}	20%以下	35.4% ^{※2}	D	⑫																																																																																																																							
年に1回以上歯科健診を受ける人の割合	20～74 歳	57.9%	65%以上	60.3%	B	①																																																																																																																							
歯間部清掃用具を使用する人の割合	20～74 歳	59.1%	65%以上	67.0%	A																																																																																																																								
40歳で進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットあり)を有する人の割合	40 歳	未実施	25%以下	50.0% (4人/8人)	E	⑮																																																																																																																							
60歳で自分の歯を24本以上有する人の割合	60 歳	未実施	80%以上	94.7%	A																																																																																																																								
60歳代における咀嚼良好者の割合	60歳代	未実施	80%以上	74.0% ^{※3}	D		⑤																																																																																																																						
37	【5歳児の状況】5歳児のむし歯の有病者率のグラフの年度と数値	5歳児のむし歯有病者率は減少傾向にありますが、令和2(2020)年度は39.9%とやや高くなっています。 【5歳児の状況】 5歳児のむし歯の有病者率 <table><tr><th>年度</th><th>有病者率</th></tr><tr><td>2011 H23</td><td>59.1%</td></tr><tr><td>2015 H27</td><td>38.2%</td></tr><tr><td>2020 R2</td><td>39.9%</td></tr></table> 出典：高知県保育所・幼稚園歯科保健調査	年度	有病者率	2011 H23	59.1%	2015 H27	38.2%	2020 R2	39.9%	5歳児のむし歯有病者の割合は、減少傾向にあります。 【5歳児の状況】 5歳児のむし歯の有病者率 <table><tr><th>年度</th><th>有病者率</th></tr><tr><td>2017 H29</td><td>38.2%</td></tr><tr><td>2020 R2</td><td>39.9%</td></tr><tr><td>2023 R5</td><td>25.5%</td></tr></table> 出典：高知県保育所・幼稚園歯科保健調査	年度	有病者率	2017 H29	38.2%	2020 R2	39.9%	2023 R5	25.5%																																																																																																										
年度	有病者率																																																																																																																												
2011 H23	59.1%																																																																																																																												
2015 H27	38.2%																																																																																																																												
2020 R2	39.9%																																																																																																																												
年度	有病者率																																																																																																																												
2017 H29	38.2%																																																																																																																												
2020 R2	39.9%																																																																																																																												
2023 R5	25.5%																																																																																																																												
60	■からだ(5)歯と口の健康の表の指標「むし歯の有病者率が減少する」「5歳児」の現状の年度	■からだ(5)歯と口の健康 健康増進計画(第4期) <table><tr><th colspan="2">指 標</th><th>現状 R5 年度 (2023)</th><th>中間目標 R12 年度 (2030)</th><th>最終目標 R18 年度 (2036)</th><th>出典</th></tr><tr><td>むし歯のない3歳児の割合が増加する</td><td>3歳児</td><td>95.7%</td><td>96%以上</td><td>96%以上</td><td>⑧</td></tr><tr><td>むし歯の有病者率が減少する</td><td>5歳児</td><td>39.9%^{※3}</td><td>20%以下</td><td>20%以下</td><td>⑬</td></tr><tr><td>歯肉に炎症所見を有する人の割合が減少する</td><td>小学6年生</td><td>35.4%^{※1}</td><td>30%以下</td><td>20%以下</td><td>⑫</td></tr><tr><td>年に1回以上歯科健診を受ける人の割合が増加する</td><td>20～74 歳</td><td>60.3%</td><td>65%以上</td><td>65%以上</td><td rowspan="2">①</td></tr><tr><td>歯間部清掃用具を使用する人の割合が増加する</td><td>20～74 歳</td><td>67.0%</td><td>70%以上</td><td>75%以上</td></tr><tr><td>60歳以上で自分の歯を20本以上有する人の割合が増加する</td><td>60歳以上</td><td>73.0%</td><td>80%以上</td><td>80%以上</td><td rowspan="2">⑤</td></tr><tr><td>60歳代における咀嚼良好者の割合が増加する</td><td>60歳代</td><td>74.0%^{※2}</td><td>80%以上</td><td>80%以上</td></tr></table> ※1 令和4(2022)年度 ※2 令和6(2024)年5月時点 ※3 令和2(2020)年度	指 標		現状 R5 年度 (2023)	中間目標 R12 年度 (2030)	最終目標 R18 年度 (2036)	出典	むし歯のない3歳児の割合が増加する	3歳児	95.7%	96%以上	96%以上	⑧	むし歯の有病者率が減少する	5歳児	39.9% ^{※3}	20%以下	20%以下	⑬	歯肉に炎症所見を有する人の割合が減少する	小学6年生	35.4% ^{※1}	30%以下	20%以下	⑫	年に1回以上歯科健診を受ける人の割合が増加する	20～74 歳	60.3%	65%以上	65%以上	①	歯間部清掃用具を使用する人の割合が増加する	20～74 歳	67.0%	70%以上	75%以上	60歳以上で自分の歯を20本以上有する人の割合が増加する	60歳以上	73.0%	80%以上	80%以上	⑤	60歳代における咀嚼良好者の割合が増加する	60歳代	74.0% ^{※2}	80%以上	80%以上	■からだ(5)歯と口の健康 健康増進計画(第4期) <table><tr><th colspan="2">指 標</th><th>現状 R5 年度 (2023)</th><th>中間目標 R12 年度 (2030)</th><th>最終目標 R18 年度 (2036)</th><th>出典</th></tr><tr><td>むし歯のない3歳児の割合が増加する</td><td>3歳児</td><td>95.7%</td><td>96%以上</td><td>96%以上</td><td>⑧</td></tr><tr><td>むし歯の有病者率が減少する</td><td>5歳児</td><td>25.5%</td><td>20%以下</td><td>20%以下</td><td>⑬</td></tr><tr><td>歯肉に炎症所見を有する人の割合が減少する</td><td>小学6年生</td><td>35.4%^{※1}</td><td>30%以下</td><td>20%以下</td><td>⑫</td></tr><tr><td>年に1回以上歯科健診を受ける人の割合が増加する</td><td>20～74 歳</td><td>60.3%</td><td>65%以上</td><td>65%以上</td><td rowspan="2">①</td></tr><tr><td>歯間部清掃用具を使用する人の割合が増加する</td><td>20～74 歳</td><td>67.0%</td><td>70%以上</td><td>75%以上</td></tr><tr><td>60歳以上で自分の歯を20本以上有する人の割合が増加する</td><td>60歳以上</td><td>73.0%</td><td>80%以上</td><td>80%以上</td><td rowspan="2">⑤</td></tr><tr><td>60歳代における咀嚼良好者の割合が増加する</td><td>60歳代</td><td>74.0%^{※2}</td><td>80%以上</td><td>80%以上</td></tr></table> ※1 令和4(2022)年度 ※2 令和6(2024)年5月時点	指 標		現状 R5 年度 (2023)	中間目標 R12 年度 (2030)	最終目標 R18 年度 (2036)	出典	むし歯のない3歳児の割合が増加する	3歳児	95.7%	96%以上	96%以上	⑧	むし歯の有病者率が減少する	5歳児	25.5%	20%以下	20%以下	⑬	歯肉に炎症所見を有する人の割合が減少する	小学6年生	35.4% ^{※1}	30%以下	20%以下	⑫	年に1回以上歯科健診を受ける人の割合が増加する	20～74 歳	60.3%	65%以上	65%以上	①	歯間部清掃用具を使用する人の割合が増加する	20～74 歳	67.0%	70%以上	75%以上	60歳以上で自分の歯を20本以上有する人の割合が増加する	60歳以上	73.0%	80%以上	80%以上	⑤	60歳代における咀嚼良好者の割合が増加する	60歳代	74.0% ^{※2}	80%以上	80%以上																														
指 標		現状 R5 年度 (2023)	中間目標 R12 年度 (2030)	最終目標 R18 年度 (2036)	出典																																																																																																																								
むし歯のない3歳児の割合が増加する	3歳児	95.7%	96%以上	96%以上	⑧																																																																																																																								
むし歯の有病者率が減少する	5歳児	39.9% ^{※3}	20%以下	20%以下	⑬																																																																																																																								
歯肉に炎症所見を有する人の割合が減少する	小学6年生	35.4% ^{※1}	30%以下	20%以下	⑫																																																																																																																								
年に1回以上歯科健診を受ける人の割合が増加する	20～74 歳	60.3%	65%以上	65%以上	①																																																																																																																								
歯間部清掃用具を使用する人の割合が増加する	20～74 歳	67.0%	70%以上	75%以上																																																																																																																									
60歳以上で自分の歯を20本以上有する人の割合が増加する	60歳以上	73.0%	80%以上	80%以上	⑤																																																																																																																								
60歳代における咀嚼良好者の割合が増加する	60歳代	74.0% ^{※2}	80%以上	80%以上																																																																																																																									
指 標		現状 R5 年度 (2023)	中間目標 R12 年度 (2030)	最終目標 R18 年度 (2036)	出典																																																																																																																								
むし歯のない3歳児の割合が増加する	3歳児	95.7%	96%以上	96%以上	⑧																																																																																																																								
むし歯の有病者率が減少する	5歳児	25.5%	20%以下	20%以下	⑬																																																																																																																								
歯肉に炎症所見を有する人の割合が減少する	小学6年生	35.4% ^{※1}	30%以下	20%以下	⑫																																																																																																																								
年に1回以上歯科健診を受ける人の割合が増加する	20～74 歳	60.3%	65%以上	65%以上	①																																																																																																																								
歯間部清掃用具を使用する人の割合が増加する	20～74 歳	67.0%	70%以上	75%以上																																																																																																																									
60歳以上で自分の歯を20本以上有する人の割合が増加する	60歳以上	73.0%	80%以上	80%以上	⑤																																																																																																																								
60歳代における咀嚼良好者の割合が増加する	60歳代	74.0% ^{※2}	80%以上	80%以上																																																																																																																									